

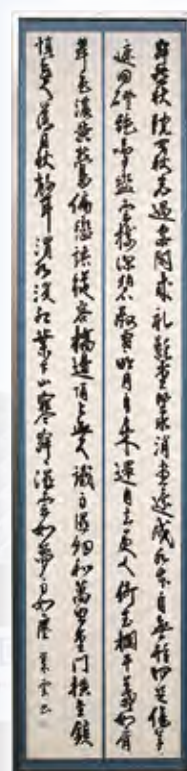
しあわせ

H a p p i n e s s

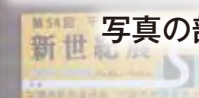
vol.517

2016年10月

書の部



写真の部



絵画の部

推薦 厚生労働大臣賞受賞作品

第61回 千葉県勤労者美術展開催



法律相談

労働相談

暮らし相談

子育て

多重債務

●ひとりで悩んでいませんか?

くらし何でも無料相談

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141

第61回

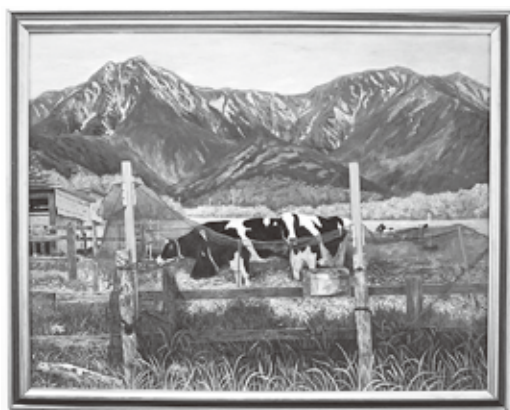
千葉県勤労者美術展

於 千葉県立美術館

再開から2回目となる

第61回千葉県勤労者美術展盛大に開催される!!

千葉県と（一社）千葉県労働者福祉協議会主催の第61回千葉県勤労者美術展が、8月30日（火）～9月4日（日）の6日間にわたり千葉県立美術館において開催されました。昨年は、県立美術館耐震工事により3年ぶりの開催で出品数が減少していましたが、多くの皆様のご協力により絵画85点、書38点、写真55点の出展数となりました。それぞれ力作ぞろい、千葉テレビのニュースでも放映して頂いたこと等により、開催期間中には多くの方が会場に訪れ鑑賞されました。また、最終日の4日には、表彰式ならびに審査員の先生による講評が行われました。講評には多くの出展者が参加され先生のお話に熱心に聞き入っていました。



推薦

（厚生労働大臣賞）

「高原牧場」

菅原 平治さん

牧歌的な題材を素直に表現していて自然感がよく出ています。これからもこういう主題で制作して下さい。期待しています。

絵画の部

特選

（千葉テレビ放送賞）

「母と子」

寺澤 洋子さん

母子の愛情をひまわりとともに素直に表現できているのが素晴らしい。奇をてらわず素直な描写が魅力的です。



特選

（県知事・労福協賞）

「今日も明日も」

宇佐見 一枝さん

この展覧会は、洋画と水墨を同列に並べています。その中で、洋画にも負けない迫力が出ています。



●総評 千葉県美術会理事 竹久 秀樹

昨年より、かなり多数の出品者があって、作品の内容も向上している。描写的な作品が多く、もう少し抽象的な作品があってもいいと思います。

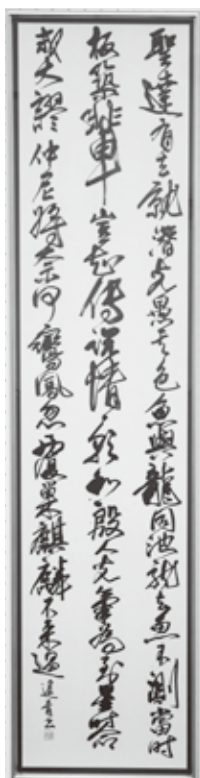
書の部

特選

(千葉県立美術館長賞)

「唐詩三首」 川島 遙青さん

動きが大きくダイナミックに仕上がった。線の強さが作品を引き締め、潤筆部分も効果的で躍動感を醸し出す。

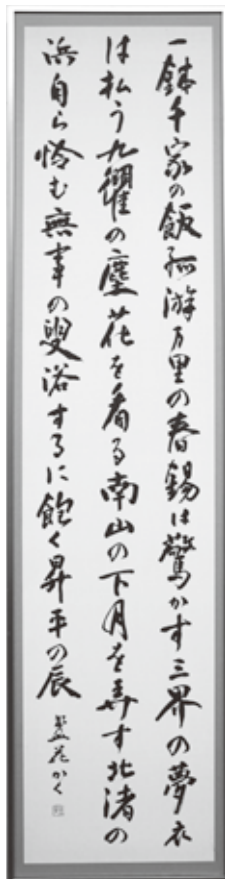


特選

(県知事・労福協賞)

「良寛詩」 井田 蓋花さん

調和体作品。米市の書法を所々に見せて安定した作。漢字と仮名の調和もほど良く、明るくさわやかな作品である。

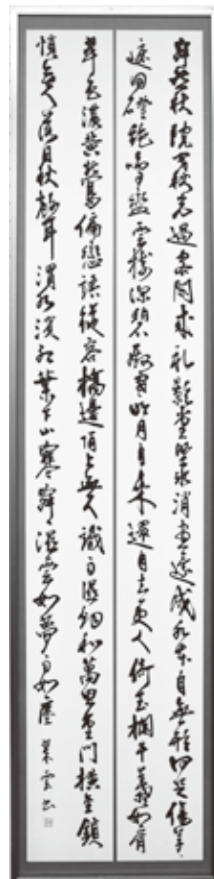


推薦

(厚生労働大臣賞)

「唐詩三首」 吉田 翠雲さん

一字一字を丁寧に運筆して落ち着いた作に仕上がった。2尺×8尺の用紙を2枚に分けて書いたことも成功であった。余白も生きて上々の作である。



●総評 一般社団法人書星会理事長 宮負 丁香

昨年度の出品の約3倍の出品があった事は素晴らしいことで、良作が多く出品作も大作が多く充実した展示になった。

写真の部

特選

(県知事・労福協賞)

「一瞬の永遠 [485ラスト・ラン]」

氏家 伸治さん

シャッターチャンスが素晴らしく短いトンネルだが列車のライトが照らし出している画面を引き締めている。構成が素晴らしい。



特選

(千葉日報社社長賞)

「怖いよお母さん」 佐々木 浅雄さん

大道芸人と子供の対比がおもしろく、まわりの人の表情と子供の表情がよくわかり、上手くまとまった作品。



推薦

(厚生労働大臣賞)

「ベストポイント」 丸山 美由紀さん

トンボが羽ばたいている様子を逆光を狙ってとらえている。構図もよく逆光でとらえている為、雑草とくもの糸がより自然を醸し出している。トンボを中心からずらしている所が動感的感じをよくとらえている。

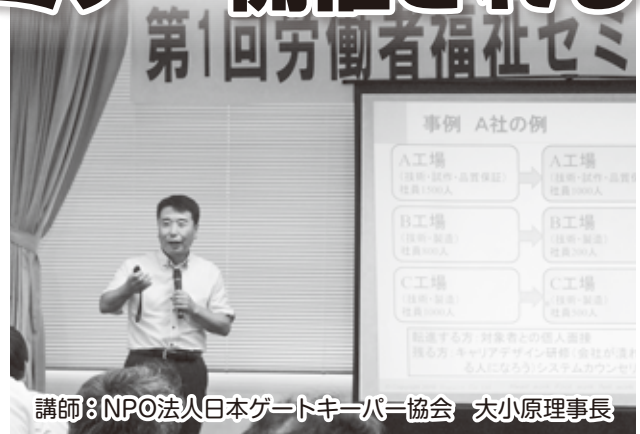


●総評 公益社団法人日本写真家協会会員 柏崎 育造

全て素晴らしい作品だが、今回は自分の主張したいことを伝える迫力が弱く、全体的におとなしい印象の作品が多かった。

第1回

労働者福祉セミナー開催される



講師：NPO法人日本ゲートキーパー協会 大小原理事長

千葉県労働者福祉協議会の第1回労働者福祉セミナーが、2016年8月3日（水）全労済千葉県本部6階会議室において開催されました。

本セミナーは、認知症や介護離職等の深刻な現実、さらに自殺問題等の現状等、勤労者を取り巻く社会的課題について研修するとともに、自殺対策の取り組み、とりわけ「人の話をきく」ことの大切さを知り、職場や地域での支え合いの活動につなげることを目的に40名が参加し開催されました。

講師には、新潟県労協・群馬県労協他でゲートキーパー等、多数の研修実績があるNPO法人日本ゲートキーパー協会大小原理事長を招き、自己紹介を含めた事例検討から入り、社会の変化、自殺者の統計、ゲートキーパーについての講演と、体験学習として、傾聴、声かけ、事例検討、味方になりきるコミュニケーション等々について研修が行われました。4名が1グループになり、知らない人同志で一緒にグループワークを行う方法で進められ、和気あいあいの雰囲気の中で研修が進められました。



千葉県労働者福祉協議会は2012年国際協同組合年を契機に労働者自主福祉運動・協同組合運動の更なる推進に向け、あらためて労協協運動の大きな柱と位置づけ次の取り組みを展開しています。

労働者自主福祉運動・協同組合運動推進の取り組み

2017年3月

③労働者自主福祉運動シンポジウム（2016年11月26日予定）

④協同事業団体・中央労協協の研修・紹介機材（DVD・資料等）の労働組合への紹介・貸出

「運動方針等への労働者自主福祉運動推進の方針化要請」については、8月31日の連合千葉、9月5日連合千葉執行委員会での産別要請を皮切りに来年3月末まで要請行動が進められます。



連合千葉執行委員会



2016 生活底上げ 福祉強化キャンペーン

全国で展開中!

- 次世代を担う若者を追い込む雇用劣化と“奨学金制度”の改善を実現しよう!
- 生活・就労支援を強化し、生活困窮者を地域で支えよう!
- みんなで労働者福祉事業を利用し、共助の輪を地域に広げよう!



千葉県労働者福祉協議会

千葉県労福協は、中央労福協の方針を踏まえ、全国一斉の2016年度「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組みを10～11月の2ヶ月間、関係団体と連携して展開していきます。

2016年度「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」!!

1. 実施期間
2016年10月～11月

2. テーマと取り組み

(1) 全国共通テーマ

A. 次世代を担う若者を追い込む雇用劣化と「奨学金制度」の改善を実現しよう!

B. 生活・就労支援を強化し、生活困窮者自立支援制度を地域で支えよう!

C. みんなで労働者福祉事業を利用し、共助の輪を地域に広げよう!

(2) 主な取り組み

 - ・奨学金問題の世論喚起、社会運動(学習会、集会、街宣、APIー
 - ル賛同活動、当事者の声の募集、議員要請等)
 - ・自治体への要請・協議・意見交換
 - ・ライフサポート活動
 - ・労働者自主福祉運動の推進
 - ・生活困窮者自立相談支援事業課題整理・検討

連携して展開していきます。

奨学金制度改善に向けた第3ステージの取り組みへの協力を!!

奨学金

給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール

大学の学費の高騰と家計収入の減少により、奨学金に頼らなければ大学に進学できない学生が半数を超えるようになりました。卒業しても、不安定な雇用で十分な収入が得られず、奨学金を「返したくても返せない」人たちが増加しています。

社会人としてのスタートラインから数百万の借金を背負うのは、大変な重荷です。借金苦を避けるため、学びたくても進学を諦めざるを得ない子どもも後を絶ちません。長期におよぶ返済の負担は、若者に結婚や子どもを持つことをためらわせる要因ともなっています。若者ばかりではなく、子どもの奨学金返済の肩代わりで老後の生活資金を失う親も増えており、世帯を越えた社会問題になっています。

貧困の連鎖を断ち、教育の機会均等を実現するとともに、少子化・人口減に歯止めをかけて持続可能な社会にするためにも、奨学金問題の早急な改善が必要です。

諸外国と比べてみても、日本は高等教育に対する公的支出が OECD 諸国の中で最低の水準にあり、大学の授業料が有償で国による給付型の奨学金制度がないのは日本だけです。家計による教育費の負担は限界に達しており、将来を担う若者の学びと成長を社会で支えていく仕組みをつくっていくことが求められています。

本年の参議院選挙では与野党の多くが給付型奨学金の創設を公約に掲げ、政府の一億総活躍プランにおいても給付型奨学金の創設に向けて「検討を進める」ことが盛り込まれました。ぜひとも、この機をのがさず、貸与から給付へ、有利子から無利子への流れをつくり、当事者の声を反映したよりよい制度に改善するとともに、学費を含めた教育費負担の軽減を実現していただきますよう、以下を要望します。

1. 速やかに大学生等を対象とした給付型奨学金制度を創設し、将来に向けて拡充してください。
2. 貸与型奨学金にあつては、有利子から無利子への流れを加速し、無利子奨学金を大幅に拡充してください。速やかに、無利子奨学金を受ける資格がありながら予算不足のために受けられない学生を解消してください。
3. 大学等の学費の引下げや授業料減免の拡充等の政策を実行してください。
4. 奨学金の制度設計や意思決定・運営に当事者、利用者などの参画をはかるとともに、情報公開を徹底してください。

千葉県労福協では中央労福協の方針を踏まえ全国の仲間とともに昨年秋季より奨学金制度改善に向けた取り組みを展開しています。第1ステージ(2015年7月～2016年4月)、第2ステージ(2016年5～7月)が終了し、いよいよ第3ステージの取り組みがスタートしました。APIールへの賛同署名や、当事者の皆様の声を頂き、多くの方

- (1) 給付型奨学金制度の創設等を求めるAPIールの賛同署名(10月～1月)

(2) 当事者の声の募集とホームページ等により可視化

(3) 臨時国会、通常国会への対応

(4) 相談員養成研修会

に知って頂く等の取り組みを進めます。これらを通し社会全体の大きなうねりをつくっていきたいと思います。一層のご理解ご協力をお願いいたします。

〈第3ステージの取り組み〉

時期 2016年9月～

2017年5月

(集中取組ゾーン10月～11月)

主な取り組み



平和行動in沖縄、in広島・in長崎・ in根室の4行動に参加する!!

連合は平和運動として、核兵器廃絶による世界の恒久平和の実現と、被爆者支援をはじめ、在日米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本的見直しに向けた運動、北方領土の早期返還と日ロ平和条約の締結をめざす運動などに取り組んでいます。

そのため、6月～9月を平和行動月間として、沖縄（6月）、広島・長崎（8月）、根室（9月）での平和行動を基本に、中央・地方の取り組みを進めています。

今年は、6月の「平和行動in沖縄」、8月の「平和行動in広島」、「平和行動in長崎」、9月の「平和行動in根室」に参加しました。

平和行動in沖縄（6／23～25）では、平和オキナワ集会、現地視察学習（ピースワールドワイド）「米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本

改定」を求める集会・デモに参加しました。平和行動in広島（8／4～6）では、平和ヒロシマ集会、ピース・ウォーク（平和記念公園内の慰霊碑）、平和学習「語り部講和」、「連合 原爆死者慰霊式」。平和行動in長崎（8／8～10）では、平和ナガサキ集会、ピース・ウォーク（原爆落下中心地公園、平和公園）、万灯流し。等々が開催されました。

今回の各平和行動にて特に問題視されていることが報告されました。それは、語り部の継承者不足が現実ということ。語り部の方々からお聞きした戦争体験を、私たちも次世代に引き継いでいかなければいけないのだと、平和への思いを募らせる平和行動となりました。



飯村久美子氏による講演



黒河会長による福祉事業団体の歴史説明

千葉連合 青年・女性委員会 合同研修会を開催！

2016年8月27日（土）14時30分、TKPガーデンシティ千葉において、194名の参加により連合千葉青年・女性委員会合同での研修会を開催しました。今回は、労働者自主福祉運動の理解と浸透を図ることを目的に、全労済や中央労働金庫との連携により取り組みました。

初めに、千葉県労働者福祉協議会の黒河会長をお招きし、全労済や中

央労働金庫の歴史や設立された意味

合いなどの説明を頂きました。その

後、(株)FPユニオンLaboの飯村

久美氏より、マネー美人・マネーイ

ケ男になるための「ハッピーライフ

の築き方」という講演を行い、講演

後、全労済と中央労働金庫から、保

障や貯蓄に関する考え方や見直し方

の提案を受け、将来に向け考える良

い機会となりました。

研修会終了後には、他業種の組合

員との親睦を深める、大交流会を行

い、ゲームを行いながら大いに盛り

上がり、有意義な1日となりました。



交流会の様様

ますます便利に

ATM新設のお知らせ

〈ろうきん〉は、はたらく仲間がお互いを助け合うために資金を出し合ってつくった協同組織の金融機関です。全国に13の〈ろうきん〉があり、〈中央ろうきん〉は1都7県を営業エリアにしています。企業への融資が中心の銀行とは異なり、お預かりした資金は住宅教育、マイカーなど個人の方向けへの融資が99%を占めています。〈ろうきん〉は福祉金融機関の視点からはたらく皆様の生活設計・改善を支援するために、様々な商品提供を行っております。

今般、千葉地区における勤労者の皆様へのサービス・利便性向上を図るために、本八幡駅にATMを新設いたしました。

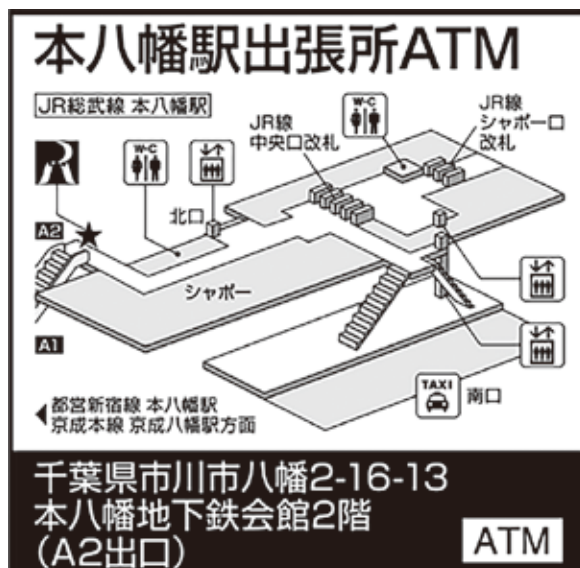
このネットワークを活用することで、より一層皆様方にお役に立てるものと存じます。

また、〈ろうきん〉のキャッシュカードで他行でのATM引出し手数料を全額キャッシュバックしており、働く皆さま方から大変ご好評をいただいております。

まだ、〈ろうきん〉に給与振込を指定されていない方は、この機会に是非給与振込指定をご検討ください。

ご利用サービス ATM営業時間

ご入金・お支払・お振込
残高照会・通帳記帳
【平日・土曜・日曜・祝日】
7時～23時



**本八幡駅 A2出口に
(都営新宿線とJR線 乗換え通路)
オープンしました！**

台風9号等により被災された 組合員への対応状況のご報告

2016年8月22日に千葉県に上陸した台風9号は、千葉県全域に大きな被害をもたらしました。全労済千葉県本部では、2016年8月29日から9月23日まで特別体制を組み、被災された組合員皆さまへの対応を最優先に訪問調査活動を進めてきました。

千葉県本部では1,099件（2016年9月22日現在）の被災受付があり、そのうち訪問調査が必要な893件に対し、全労済職員一丸となり対応を進めてきました。

特別体制下では、職員2人1組（班）となり、1日平均5班体制で1班あたり1日約4件の訪問調査を行いました。また、協力団体の皆さまには十分な推進活動が行えないことについてご理解をいただきながら特別体制での活動を進めました。

その結果、2016年9月22日現在、849件の訪問調査を完了することができました。（完了率95.07%）

全労済千葉県本部としての特別体制は2016年9月23日をもって解除しましたが、引き続き、被災された組合員の皆さまの対応を丁寧かつ迅速に進めていきます。

訪問調査活動の様子



ZENROSAI NEWS



**住まいの備えは全労済の
住まいる共済で安心。**


全労済の
住まいる共済

①火災共済・②自然災害共済
③水害共済・④盗難共済・⑤自動車共済・⑥介護共済・⑦生命共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会



第37回 9都県市合同防災訓練 (千葉県会場) に参加

8月27日(土曜日)、茂原市を会場に、第37回9都県市合同防災訓練が実施されました。今回の訓練は、午前8時頃、千葉県東方沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、茂原市では震度6強を記録するとともに、建物の倒壊や道路の損壊が多数発生し、電気・ガス・水道等のライフライン機能も麻痺しているとの想定で実施されました。

当日は、100機関約5,000名が参加し、「自助」「共助」「公助」の連携強化を主眼とし、各機関の連携強化と防災能力向上を目的とした実働訓練、熊本地震における課題を意識し、避難所運営を想定した住民参加体験型の避難所運営訓練などがおこなわれました。

千葉県生協連では、



救出救助訓練



医療品の搬送訓練



日赤の緊急仮設診療所設置訓練



救援物資を積んだ生協トラック



仮設診療所でのトリアージ訓練



ボランティアによる救援物資の荷卸し

日本赤十字千葉県支部や千葉県との「災害時協力協定」に基づいて、医療品搬送訓練や救援物資等の搬送訓練に、パルシステム千葉・コープみらい・生活クラブ生協の車両と担当者などが参加しました。

また、千葉県生協連は、千葉県災害ボランティアセンター連絡会

の一員として、千葉県労福協、連合千葉とともに、千葉県や茂原市の災害ボランティアセンター立上げ・運営訓練や、支援物資の受入と仕分け、各避難所に向けての搬送車両への積み込み等の訓練にも参加し、災害時の連携や手順等を確認しました。

2016 全国研究集会開催される!

2016年9月8日(木)から9日(金)にかけ、北海道札幌市「札幌グランドホテル」において労働者福祉中央協議会(中央労福協)の「2016年全国研究集会」が、事業団体、労働組合、地方労福協から約300名が参加し開催されました。

千葉県労福協では、中央労福協「全国研究集会」を事業計画の「労働者福祉に関わる調査・研究の取り組み」に



NPO法人ほっとプラス
代表理事 藤田孝典



中央大学法学部
教授 宮本太郎



神津会長

本研究集会は「あらゆる世代・層に広がる格差と貧困を解消するため」をメインテーマとして、2本の講演、2本の特別報告とパネルディスカッションで構成されました。初日は、講演Ⅰ「孤立と困窮を生まないまちづくり、支え合い」を支える(講師:中央大学法学部 宮本太郎 教授、講演Ⅱ「全世代に広がる貧困と生活困窮者支援」下流老人と若者世代(講師:NPO法人ほっとプラス 藤田孝典 代表理事)が行われました。翌日は、特別報告Ⅰ「ともに生きる地域づくり」(報告者:労協連北海道事業本部 佐々木あゆみ 事務局長)、特別報告Ⅱ「ひとり親家庭の現状

位置づけ、構成団体を含め参加していることとしています。今回は、連合千葉(千教組)1名、中央労金千葉本部1名、全労済千葉本部1名、千葉県生協連1名、千葉県労福協1名の5名が参加し、千葉県労福協黒河会長は中央労福協の副会長として参加しました。

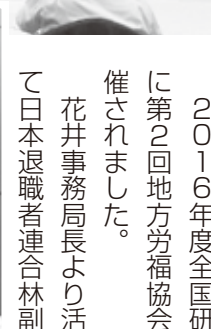
第2回 地方労福協会議



日本退職者連合
林副事務局長



黒河副会長



花井事務局長

2016年度全国研究集会に先駆け9月7日(水)に第2回地方労福協会議が札幌グランドホテルで開催されました。

花井事務局長より活動報告がされ、特別報告として日本退職者連合林副事務局長より「地域における連携強化に向けて」として

①地域で進む退職者連合と労福協(労金、全労済)の連携、②退職者連合5つの改革が報告されました。協議事項では、①2016生活底上げ・福祉強化キャンペーンの取り組み、②奨学金制度改善に向けた第3ステージの取り組みの具体的な進め方、③2016、2017年度活動方針の補強について協議がされ共有化と意思一致がはかられました。

と活動から見える社会的課題「あなたの隣にある貧困」(報告者:しんぐるまざあず・ふおーらむ北海道 平井照枝 代表)を受け、パネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、パネリストにNPO法人ほっとプラス藤田代表、連合非正規労働センター石田局長、北海道教職員組合山崎先生、新潟県労福協山田専務理事を迎え、コーディネーターの花

井事務局長の進行で、「若者をはじめとする『貧困の世代間連鎖』を断ち切るため、いま私たちにできること」をテーマに進められ、会場を含めた活発な議論となりました。花井事務局長のまとめ、そして黒河副会長の閉会挨拶で二日間の全国研究集会は、多くの現状や課題を学び共有化できる二日間であり、有意義な研究集会となりました。

協議会

労働者福祉東部ブロック協議会では、組織の枠を超え全労働者の視点に立ち、福祉の充実と生活向上をめざすため、さまざまな活動に取り組んでいます。ここにその一端をご紹介します。

2016年度代表者会議・ 第208回幹事会合同会議

2016年7月25日（木）群馬県渋川市・ホテル木暮において、労働者福祉東部ブロック協議会「2016年度代表者会議・第208回幹事会合同会議」が1都10県の地方労福協等より33名が参加し開催されました。

本会議は、前段に第208回

幹事会で各種活動の具体化が協議され、引き続き2016年度代表者会議が開催されました。代表者会議は、「東部ブロック協議会50周年の節目にあたり、今後の運動を考えよう」をテーマに行われました。黒河会長よりテーマ設定の趣旨が説明

され、50年を振り返りこれから取り組むこと、ブロックとして何をするのか等について活発な意見交換が行われました。資料として「東部ブロック協議会50年のあゆみ」、「2007年度〜2015年度の活動報告」が添えられました。



ライフサポート事業 経験交流

2016年8月5日（金）から6日（土）にかけ、千葉市・オークラ千葉ホテルにおいて、労働者福祉東部ブロック協議会「ライフサポート事業経験交流」が、東部ブロック構成地方労福協が設置しているライフサポートセンター等の相談員が参加し開催されました。

初日は、「最近の相談支援事例の傾向と留意事項」

テーマに精神保健福祉士の荻田尚晴氏より講演を頂き、その後、「ライフサポートセンターの特徵的事例や懸案事項の報告」に入り各地方労福協の相談員から報告がされ、質疑応答や意見交換を通し共有化をはかれました。翌日には、「誰ひとり孤立させない地域づくり」風の村式地域包括ケア理念と実践」をテーマに、社会福祉法人生活クラブ風の村理事長 池田徹氏より講演を頂き、その後、全体をとおしての活発な意見交換が行われました。講演を頂いた荻田講師はちばライフサポートセンターの直接相談会で、池田講師は千葉県労福協の各種取り組みにおいて指導・連携をはかっている方です。参加者からは個別相談もあり、相談員の交流を含め有意義な2日間となりました。



池田講師

荻田講師

労働者福祉東部ブロック

「2016年度事業団体責任者会議」

利用促進と共助拡大をめざして、
事業団体責任者会議開催される!!

2016年9月1日(木) 茨城県・水戸京成ホテルにおいて労働者福祉東部ブロック協議会「2016年度事業団体責任者会議」が開催されました。

事業団体責任者会議は、東部ブロック協議会に關係する、中央労金、全労済東日本事業本部、静岡県労働金庫、長野県労働金庫、新潟県労働金庫、新潟県総合生協の事業団体と各地方労福協、さらに中央労福協、連合関



会場風景

東ブロックにも参加頂き開催しています。

本年度は「事業団体からの課題提起と労福協への期待」をテーマに、黒河会長の開催趣旨を含めた挨拶に始まり、中央労福協花井事務局長、連合関東ブロック岡田会長より連帯挨拶を頂き、その後、各事業団体から事業報告と課題提起がされ、その上で利用促進と共助拡大に向け労福協や労働団体への期待・要望等が趣旨に添って行われました。その後、活発な意見交換が行われ課題認識や連携しての活動等、共有化がはかれました。



黒河会長挨拶

「第10期福祉リーダー塾」

終了する

労働者福祉東部ブロック協議会「福祉リーダー塾」は、東部ブロック協議会結成40周年を契機に開設し、地域や職場で労働者福祉運動の新たな創造を担うリーダーの育成を目的に2006年10月にスタートしました。

節目となる第10期は前半を2016年6月17日(金) 18日(土)、後半を8月26日(金) 27日(土)それぞれ静岡



受講風景 (10期後半)

県三島市にある東レ総合研修センターで、そしてフオーアツブ研修・修了式が9月30日(金)田町交通会館で実施されました。千葉県労福協からは労働団体、事業団体、地区労福協から4名が受講し無事卒業され、1期から10期までの卒業生は33名になり、それぞれの所で活躍され、また、活躍が期待されています。

前半	第1講座	「労働運動と労働者福祉運動の理念と歴史」
	第2講座	「労働者自主福祉事業団体の活動事例」
	第3講座	「連帯社会の担い手としての協同組合へ」 ～その中での労働組合・労福協の役割と運動～ 「小論文の提出と作成のポイント」
	第4講座	第1部「労働金庫運動の基本方向と課題」 第2部「全労済運動の基本方向と課題」
後半	第1講座	「労働組合・労福協とNPOの連帯と協同」
	第2講座	「共益と公益 ー今、労働組合と協同組合に求められる労働者福祉運動課題」
	第3講座	「ビジネスユノリズムからソーシャルユニオリズムへ ー働くことを軸とする安心社会の実現に向けてー」
修了式	課題提起	「働くことを軸とする安心社会が示す労働運動のかたち」
	小論文発表	講師陣からの講評ならびに意見交換 修了証交付

ネットワーク団体活動のご紹介

千葉県労福協は、「地域創造ネットワークちば」、「協同労働の協同組合ネットワークちば」、「フードバンクちば」、「消費者行政充実ネットワークちば」、「貧困問題を考える懇談会」、「ひと・くらしサポートネットワークちば」や「ちばこどもおうえんだん」等に参加し、市民との協同や幅広いネットワークで社会的課題に取り組んでいます。

この間の主な取り組みについて紹介・報告します。

千葉市里親制度 推進シンポジウム 開催される！



柏女霊峰教授による講演

2016年10月8日(土) 千葉市美浜文化ホールにおいて、「知ってほしいな！里親のこと」～社会的養護が必要な子どもたちのために、私たち大人が出来ること～をテーマ



岩崎真智子さんによる講演

第27回 千葉県協同組合 フェスティバルのご案内

日時 2016年11月6日(日)
10時～15時

場所 千葉ポートパーク円形広場



千葉県協同組合提携推進協議会が主催します「第27回千葉県協同組合フェスティバル」が11月6日(日)千葉ポートパーク円形広場で開催されます。

このフェスティバルは千葉県内の協同組合の交流をはかるとともに、県民に「協同組合」をアピールすることを目的に1988年スタートしました。千葉県労福協と中央労金千葉県本部は、千葉県生協連の呼びかけにより2012年の国際協同組合年からフェスティバルに参加させて頂き、全労済千葉県本部と協力して出店し事業・運動のPR等を行っています。「海と大地とくらしの祭典」として千葉県生協連をはじめ多くの協同組合の皆さんが出店し、楽しいイベントも盛り沢山ありますので、多くの皆さまのご参加をお願いいたします。



に千葉市里親制度シンポジウムが開催されました。主催者は千葉市、実施団体はNPO法人「ちばこどもおうえんだん」です。
シンポジウムは、第1部では「里親制度の振興を願って」～里親にも子育て支援を！～を淑徳大学総合福

祉学部・同大学院の柏女霊峰教授より講演を頂き、第2部ではバルセロナ五輪金メダリスト岩崎恭子さんの母親で静岡県里親の岩崎真智子さんより「知ってほしいな、里親家庭のこと」と題して、里親としての体験を交えた講演が行われました。

給料振込口座は〈中央ろうきん〉がおすすめ!



《浮いた手数料で、プチ贅沢!》

ATM・CD引出手数料
キャッシュバックサービス



〈中央ろうきん〉のカードなら
銀行・ゆうちょ銀行・コンビニ
などでのATM引出手数料が
誰でも

0円

＼出勤前でも残業後でも、いつでも使えるATM /



※設置場所や営業時間、メンテナンス等によりご利用いただけない場合があります。
※普通預金・貯蓄預金口座のお引出し、カードローン(マイプラン)のお引出しを対象に、1口座あたり何回でも、ATM・CDご利用時のお引出手数料が即時にご利用口座へキャッシュバックされます。※キャッシュバック回数に制限はありません。

詳しい内容は、〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

※画像はイメージです。2016年10月1日現在

お問い合わせ・ご相談は 〈中央ろうきん〉千葉県本部 TEL.043-251-5162

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

ZENROSAI NEWS
1216Z032

あなたの町に、全労済の
共済ショップがオープンしました。

全労済の共済ショップは、保障に対するさまざまなご相談にお応えします。



ご家族の
保障



住まいの
保障



クルマの
補償



保障のことなら全労済の窓口へご相談ください。

共済ショップ 本八幡店

☎ **047-314-6031**

お電話でも
ご相談・お見積もりできます!

〒272-0023 千葉県市川市南八幡3-5-15 本八幡駅前並木ビル3F

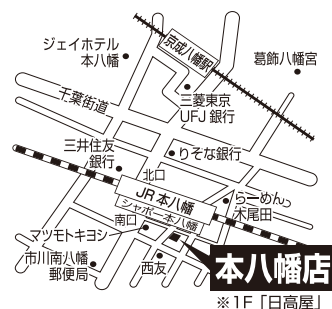
営業時間 月～金(祝日を除く) / 午前9時～午後5時

アクセス JR本八幡駅 徒歩2分

全労済千葉県本部についてはこちら

全労済 千葉県本部

検索



※1F「日高屋」

本人確認に関するお願い 窓口でお客さまがご契約手続き等される際に、お客さまに運転免許証等を提示いただく方法により本人確認を行っております。つきましては、ご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

奨学金制度改善に向けて、あなたの声をお寄せください!

変えよう! 奨学金

給付型奨学金

学費と奨学金返済の負担軽減を!

若者の学びと成長を社会全体で支えよう!



賛同募集中



給付型奨学金の創設等を求める署名は303万筆を超え、政府も検討に向けて動き出しました。少しでもいい内容で実現できるよう、みんなで声をあげ、奨学金制度を変えていきましょう!

- 1 貸与から給付へ ~本来の奨学金に~**
速やかに大学生を対象とした給付型奨学金を創設し、将来に向けて拡充しよう!
- 2 有利子から無利子へ**
有利子から無利子への流れを加速し、無利子奨学金を大幅に拡充しよう!
- 3 学費を含めた教育費負担の軽減**
大学等の学費の引き下げや授業料減免の拡充を!
- 4 当事者の声を反映したよりよい制度へ**
奨学金の制度設計や運営への当事者・利用者の参画、情報公開の徹底

あなたの声を聞かせてください!

奨学金の利用者(学生)、返済者、お子さんが奨学金を利用されている方など、奨学金について感じていること、困っていること、制度改善への要望などを、お聞かせください。

「奨学金に関するアンケート調査」
記入意見より

- 出産・子育て中で仕事をしていたため返済が滞り大変だった。
29歳女性・非正規(奨学金利用者)
- 有利子である理由がわからない。公的機関なら無利子で貸すのが存在意義では?
21歳男性・正規(奨学金利用者)
- 日本育英会のイメージしかなかったのが、現実を知るにつれ、社会的なものとして促えていかないと、貧困・格差をさらに助長していくのではと危惧する。
58歳男性・正規(奨学金利用者)
- 自分に奨学金という借金がある以上、結婚できない。(配偶者に借金を背負わせることになるので...)
26歳女性・正規
- 借りた時は働いて返済できる予定だったが、現実にはシングルマザーで幼児をかかえ、正職員の道はなく少ない収入で将来が不安。
25歳女性・非正規

差し支えなければお書きください。.....

都道府県: _____ 年齢: _____ 歳 性別: 男・女 職業: _____ (正規・非正規)

あなたのご意見をホームページなどで公表してよろしいでしょうか ☐ YES ☐ NO

FAXでお送りください
FAX: 03-3259-1286

ホームページでも受け付けています

労働者福祉中央協議会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
中北ビル5階 TEL: 03-3259-1287

中央労福協

Q 検索

<http://www.rofuku.net>

